

フロン類対策の取組状況と課題

平成 29 年 1 月 25 日
 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会

〔取組状況〕

1. 法の周知

1) セミナーの実施

「改正フロン法とフロン類の排出抑制セミナー」の開催 2 カ所 (H25 年度)

2) 説明会の実施

- ① 機器管理者向けフロン法説明と「簡易点検の方法」の説明会 (50 カ所、H26 年度経済産業省委託事業)
- ② 機器管理者向けと充填回収業者向け法説明会 (40 カ所、H26～H28 年度)
- ③ 個別に自治体や業界団体、企業への説明会多数 (H25～H28 年度)

3) パンフ、チラシの作成

- ① 「漏えい点検が義務化されました！」パンフレット (日本冷凍空調工業会、日本冷媒・環境保全機構と共同)
- ② 「フロン排出抑制法 図解編」チラシ (日本冷媒・環境保全機構、空調タイムス社と共同)

4) 周知・啓発用 PV 制作

「フロン法のうた」PV 制作・・・YOUTUBE、ホームページ、イベント等で放映

2. 機器の管理者及び充填回収業者への支援

- ① 簡易点検の手引き
- ② 簡易点検方法の DVD
- ③ 漏えい点検記録簿
- ④ 簡易点検チェックシート
- ⑤ 充填証明書・回収証明書
- ⑥ 記録用紙
- ⑦ 「定期点検済みシール」

3. 技術者の養成・技術の向上

- ① 第一種・第二種冷媒フロン類取扱技術者の養成 (約 57,000 名)
- ② 銅管ろう付け技術講習会の開催 (H26～H28 年度、経済産業省委託事業) (68 カ所、745 名予定)
(初年度は指導者の養成)
- ③ 「冷凍空調設備の冷媒配管工事～施工標準～」の作成
- ④ 「フロン取扱いポケットマニュアル」の作成

〔課題〕

1. フロン排出抑制法の周知・啓発

2. 廃棄時回収率の向上

- ① 都道府県知事による指導、立ち入りの強化
- ② 解体工事に携わる関係者への理解促進と行程管理制度の徹底
- ③ 回収促進に係るインセンティブの構築
- ④ 機器廃棄者が自然と回収依頼をする仕組みの構築 (廃棄者の負担の軽減)

3. 充填・回収を行う事業者、技術者の質の向上 (漏えい対策)

- ① 「十分な知見を有する者」の、より明確化。国家資格化。
- ② 第一種フロン類充填回収業者登録・更新の際の「十分な知見を有する者」の確認
- ③ 第一種フロン類充填回収業者の業務区分の明確化・・・「充填・回収」、「回収のみ」等
- ④ 新冷媒 (自然冷媒等の高圧・毒性・燃焼性ガス等) に対応した機器設置・メンテナンス技術者の育成

4. 回収フロンの再生・再利用・再資源化の促進

- ① 回収フロンの引渡先の例外規定 (省令第 49 条) の運用の全国統一化
- ② 冷媒の簡易分析器の普及支援

以上